

NF 通信

ice arther



Vol.19

column

01

専門家コラム

西村医院 小児科医師 瀧上 佐智子さん



子どもは好奇心旺盛で、興味があったら即思いもよらぬ行動をします。活発なことはこどもらしく微笑ましいのですが、予期せぬ事故につながる事があります。こどもは年齢と場面で起こりやすい事故があります。事故の予防法、もしもの対処法をまとめたおすすめサイトがあります。

消費者庁 https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_002/assets/consumer_safety cms205_230131_01.pdf

このハンドブックは、0歳から6歳(小学校に入学前の未就学児)の子どもに、予期せず起こりやすい事故とその予防法、もしもの時の対処法のポイントをまとめたものです。

子ども家庭庁 <https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook>

内容は消費者庁とほぼ同じです。

日本小児科学会

https://www.jpeds.or.jp/modules/general/index.php?content_id=23

こどもの救急Online・こどもの救急冊子・子どもの予防可能な傷害と対策
転んだ、ベランダから落ちるなど事例別に対処法と予防法がイラストで解説してあります。

column

02

NFリレーコラム

岩澤 駿希さん

あなたも投稿してみませんか

採用者には、こども商品券贈呈!



息子と過ごす日々は、本当にあっという間です。だからこそ、小さな成長の変化を写真や動画に収め、大切な瞬間を記録しています。それは、未来の息子と自分たち夫婦への贈り物になるはず。いつか成長した息子と「こんな風に育ったんだね」と笑い合いながら振り返る日が楽しみです。そんな時間が、きっと家族の絆を深めてくれる気がします。

よちよち歩きが少しずつ上手になってきた息子の体を支えながら、転ばないようにそっと見守る日々。その小さな一歩一歩が、親としての幸せを実感させてくれます。今は無邪気に手を伸ばしてくるこの子も、いつか自分の足でしっかり立ち、胸を張って生きていく。そんな未来を願いながら、一緒に歩んでいきたいと思えます。